

YPP東京オフィスの創業地であった台東区入谷は「朝顔まつり(朝顔市)」が有名です。このことにちなんでニュースレターの名称を「朝顔TOPICS」と名づけました。朝顔は育てた人が多く、身近で親し見やすい花として知られ、開花の美しさはさることながら、双葉やつるがのびていく様を眺めるのが楽しい植物です。YPPも、朝顔のように、みなさまに親しまれながら、つるを伸ばしてたくさん花を咲かせていきたいです。

Topics1

「まずは全部出す」で圧倒的に片づく理由

～かたづけ士 小松 易がお届け～
会社を変える
「かたづけテクノロジー」

「かたづける力」が会社や組織を変える事例の紹介をしていきます。

これまで何度もお伝えしている片づけの基本のステップ、「出す」「分ける」「減らす」「しまう」ですが、先日改めて「出す」ことの大切さに気づく機会がありました。

ある会社で倉庫の片づけ指導を頼まれたのですが、かなりの量だったため1年前から準備を進めてきました。

そしていよいよ本番という日には「**大リセット祭り**」と称して、社員全員が倉庫の前に集まってくれました。

片づけの基本ステップにのっとり、ま

ずはすべての荷物を外に運び出します。3時間かけて、倉庫の中は見事に空っぽになりました。

そして次は「**分ける**」「**捨てる**」ですが、実は社長から「捨てるものは何もありません」と準備開始当初から言われていました。

捨てないとなると、収納の工夫でなんとかするしかありません。

ところが、です。

運び出された荷物を見ていた社長が、

「捨てたほうが楽ですね」

と言い出したのです。

計画当初の1年前は「捨てるものはない」と言っていたのに、結果的には半分以上を処分することになり、おかげで倉庫の中はスッキリしました。

なぜ、このような事が起こったのでしょうか？それは「**出す**」ことで、**人の意識が変わる**からです。

例えば、クローゼットの中に大事にしまっている洋服が大量にあったとしましょう。

どれも大切なもので捨てられない、と思いつまんでいるかもしれませんが、いざ外に出してみると

「あ、こんなところにシミがある」「このデザインはもうさすがに古い」など気づくことがたくさんあると思います。

逆に言うと、出してみないと気づかないことがたくさんあるのです。

入れっぱなしにしていると、見えているようで見えなくなってしまうのです。

「全部出す」という行為はハードルが高く感じるかもしれませんが、**出せば後には引けなくなる**というメリットもあります。

ぜひ思い切って出してみましょう。

大学在学中にアイルランドへ留学し、トランク1つで生活できたことに衝撃を受けて帰国。物を持たない自由と幸せを実感し、自然とかたづけに意識が向くようになる。大学卒業後は建設会社に入社し、現場でかたづけの重要性を学ぶ。その経験から、プライベートで知人にかたづけを教え、かたづけのさらなる可能性を実感する。2005年9月に「スッキリ・ラボ」を開業。経営者・企業向けに「かたづけ」のコンサルティング、セミナー活動を行う。今まで延べ2万人以上にかたづけ講演・研修を行っている。

著書はシリーズ累計47万部『たった1分で人生が変わる 片づけの習慣』(KADOKAWA/中経出版)、『「すぐやる人」になる1分片づけ術』(日経ビジネス人文庫)ほか多数。最新刊は、『「かたづけ思考」こそ最強の問題解決』(PHP研究所)。テレビ出演『ガイアの夜明け』(テレビ東京)、『めざせ!会社の星』(NHK教育)、『助けて!きわめびと』(NHK総合)など

小松 易
こまつ やすし

日本初の「かたづけ士」
『かたづけを通じて
人生を変えるコンサルティング』
スッキリ・ラボ 代表



スッキリ・ラボ HP <http://sukkirilab.com/>

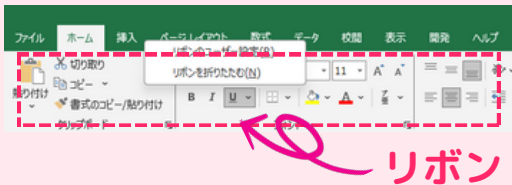
Topics2

仕事がかどる！知ってて便利！ 小技のご紹介

Excel『電卓表示方法』

Excelでの作業中にちょっとした計算をしたい時、画面にすぐ電卓があったら...そんな時に！

- ① リボンの何もない個所で右クリックでメニューを表示。



- ② 『リボンのユーザー設定』
- ③ 左「基本的なコマンド」
右「メインタブ」
『ホーム』の『数値』を選択
- ④ 右下タブ『新しいグループ』をクリック
- ⑤ 追加された『新しいグループ』を選択した状態で右下タブ『名前の変更』をクリック
- ⑥ アイコンから『電卓』を選択
- ⑦ 『表示名』に『電卓』と入力して『OK』をクリック
- ⑧ 右「電卓（ユーザー設定）」
↓
左「すべてのコマンド」
『電卓』※下の方にあります
↓
真ん中「追加」
↓
『OK』



リボンに電卓の表示が出れば
完成です！！



YPP五味渚から皆様にお薦めしたい

今月の一冊

経営者は人生理念づくりからはじめなさい

アチーブメント株式会社
代表取締役会長兼社長 青木仁志著

アチーブメント出版



尊敬する経営者の方お2人から
連続で推薦された図書。

ここに書いてあることを読んで

「なんだ、当たり前なことばかりじゃないか」
と思う人も

「当たり前なことが難しく、出来ていないことが結構あるな」
と思う人も

「日々やっていることが正しいと確認できた」
と思う人もいる、という本です。

人によっては「こんな青臭いことを今更・・・」
という感想が出ることは百も承知で、

良きことを思い、良きことを行うための

思想、哲学、宗教の教えがしっかり書いてあり、

著者の現代社会へのストレートな愛情と警笛を感じます。

経営者向けに書かれていますが、

人生経営という視点で読めば、経営幹部だけでなく、
社会にこれから出る人にも

「利益や損得を追わない姿勢の大切さ」が伝わる一冊です。

編集後記

先日、友人からの誘いで異業種の方々とお会いする機会がありました。それぞれの仕事に対して、楽しいね！それはすごいね！おもしろそうだね！いいね！というような嬉しい言葉が行き交う素敵な大人達の集いでした。

「大人でも夢を持つことが大切」という言葉が印象的でした。私も今年は日々を大切に、夢を意識しながら過ごしていきたいと思います。

寒い日が続きますのでご自愛くださいませ。

YPP安達